2022 年 10 月 14 日更新

新型コロナウイルス感染症に関する入学試験対応について

白梅学園大学・白梅学園短期大学では、受験生の健康を守り、一人一人が入学試験で日頃の成果を発揮できるよう、感染予防対策を講じたうえで入学試験を実施します。

1. 入試実施における本学の感染予防対策

・試験室収容定員の半分程度以内に受験生を配置します。
・試験室机・椅子を事前にアルコール消毒します。
・試験室内の換気を行います。
・試験室入り口に手指消毒用アルコールを設置します。
・試験業務に携わる教職員は日頃から体調管理に努め、マスクを着用します。

2. 受験生の皆さまへのお願い

本学の入学試験受験にあたり、以下の事項へご理解・ご協力ください。

・日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」、「換気」をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。また、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。
・他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくなど、感染症予防に努めてください。
・試験日の１週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生は、あらかじめ医療機関での受診を行ってください。
・以下①～⑤に該当する受験生は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験することができません。

① 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者
② 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
③ 試験日直前に保健所から濃厚接触者に該当すると伝えられた者(保健所からの連絡が感染者等から間接的に伝達された者を含む)。
※ 無症状の濃厚接触者で、初期スクリーニングの結果が陰性の者は、当該試験の 3 日前の 17 時までに、入学センターに電話にて相談してください。事前申告および要件を確認の上で、受験を認める場合があります。
④ 海外から日本へ入国して待機期間中の者

・試験当日に息苦しさ（呼吸困難)、強いだるさ（倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合、基礎疾患等により重症化しやすい受験生が発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合の他、発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状が続く場合は、試験当日における対応等について、かかりつけ医や「受診・相談センター」（地域により名称が異なることがある。）に相談してください。
・試験当日は検温を実施し、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者に申し出てください。

・試験当日は、症状の有無にかかわらず、試験会場では昼食時以外は常にマスクを着用(鼻と口の両方を確実に覆うこと)してください。 なお、試験時間中本人確認のための写真照合の際には、監督者の指示に従いマスクを一時的に外していただく場合があります。また、構内ではマスクを廃棄できません。
何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、原則として出願手続開始日の１ヶ月前までに入学センターへ相談してください。
・試験室への入退室の際は、会場に設置された消毒用アルコールを使い、手指の消毒を行ってください。
・試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があります。上着など暖かい服装を持参してください。
・昼食休憩を挟む試験日程の場合は、昼食は持参し、昼食休憩時間内に自席で黙食してください。(食堂等の営業はありません)。また、食事を取り終えた後は、速やかにマスクを着用してください。
・休憩時間や昼食時、入退場時等における他者との接触、会話を極力控えるようにしてください。
・来場者数抑制の観点より原則、受験生・付添人の控室は設置いたしませんので、ご了承ください。
・本学入学試験において、新型コロナウイルス感染が確認された場合は、濃厚接触者の特定を行うため、受験者リスト等を保健所等の行政機関に共有する場合があります。

3. 新型コロナウイルス感染症に罹患した場合等の救済措置について
本学では、2023 年度入試において、新型コロナウイルス感染症罹患等により欠席した入学志願者の受験機会をできるだけ確保するため、救済措置を行います。対象入試等の詳細は、本学ホームページ「新型コロナウイルス感染症に罹患した場合等の救済措置について」のご案内を確認してください。

≪新型コロナウイルス感染症への対応窓口≫
白梅学園大学・白梅学園短期大学　入学センター　042-346-5618